



## 2019年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年10月12日

上場会社名 タマホーム株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 1419 URL <http://www.tamahome.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉木 伸弥  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 牛島 毅 (TEL) 03-6408-1200  
 四半期報告書提出予定日 2018年10月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年5月期第1四半期の連結業績(2018年6月1日~2018年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年5月期第1四半期	30,034	16.8	△1,756	—	△1,787	—	△1,062	—
2018年5月期第1四半期	25,713	4.9	△2,179	—	△2,307	—	△1,729	—

(注) 包括利益 2019年5月期第1四半期 △1,042百万円(—%) 2018年5月期第1四半期 △1,767百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年5月期第1四半期	△35.35	—
2018年5月期第1四半期	△57.53	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年5月期第1四半期	91,285	13,576	14.8
2018年5月期	90,767	15,513	17.1

(参考) 自己資本 2019年5月期第1四半期 13,541百万円 2018年5月期 15,487百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年5月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2019年5月期	—	—	—	—	—
2019年5月期(予想)	—	15.00	—	30.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年5月期の連結業績予想(2018年6月1日~2019年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	182,800	8.9	5,300	13.9	4,700	16.6	2,400	17.2	79.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年5月期1Q	30,055,800株	2018年5月期	30,055,800株
② 期末自己株式数	2019年5月期1Q	—株	2018年5月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年5月期1Q	30,055,800株	2018年5月期1Q	30,055,800株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後経済情勢・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要素により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる事項については、[添付資料]3ページ[連結業績予想などの将来予測情報に関する説明]をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年5月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(追加情報)	P. 8
3. 補足情報	P. 9
(1) 受注及び販売の状況(連結)	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

大阪北部地震ならびに平成30年7月豪雨により、被災された方々には謹んでお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧、復興を心からお祈り申し上げます。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各国の通商問題や政治情勢、金融政策の動向に留意する必要があるものの、雇用・所得環境の改善や個人消費に持ち直しの動きが続いたことから、緩やかな回復基調となりました。

当社グループの属する住宅業界におきましては、住宅ローンの低金利水準の継続や政府による各種住宅取得支援策の効果により、住宅取得に対する関心が継続する中、持家の着工についてはおおむね横ばいとなりました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、2019年5月期よりスタートした新中期経営計画「タマステップ2021」に則り、「注文住宅着工棟数No.1を目指し、事業改革にて新たな事業の柱を構築する」を基本方針とし、地域特性に合わせた販売戦略を策定し実施するとともに、各事業における収益力の向上に努めてまいります。

各事業の概略は以下のとおりです。

#### (住宅事業)

住宅事業においては、新しく1ヶ所の出店を行い、営業拠点は243ヶ所になりました。また、ショールームのリニューアルを1ヶ所において実施しました。

創業20周年を迎え、記念として、これまでのお施主様を始めとしたお客様に対する来場キャンペーンを継続して実施しました。これらイベントの開催による多数の来場を基に受注が好調に推移しました。

また、リフォーム事業においては、入居後10年を経過したお客様を中心に、保証延長工事等のリフォーム受注活動を積極的に展開しましたが、熊本地震によるリフォーム対応が一服したことにより、減収減益となりました。今後も、築年数やお客様のニーズに応じ最適なリフォーム商品の販売を進めてまいります。

以上の結果、当事業の売上高は24,338百万円（前年同期比14.9%増）、営業損失は2,223百万円（前年同期は2,424百万円の営業損失）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業においては、オリンピック関連の建設ラッシュによる職人不足が進んでおり、着工期間の長期化への影響が懸念されるなか、資金回転率を重視した10区画以下の小規模分譲地を中心とした仕入、販売に取り組みました。その結果、受注・引渡棟数ともに前年同期比で増加しました。引き続き職人確保のための取り組みを実施するとともに、消費税増税に向けて販売用地の確保にも注力していきます。

マンション販売においては、福岡県久留米市にある「KURUME THE MID TOWER（全88戸）」が完売しました。今後については、新築分譲マンションに加え、中古マンションのリノベーション再販等を慎重に検討し、新たなプロジェクトを進めていきます。

また、前連結会計年度より本格的に始動したオフィス区分所有権販売事業において売上が計上されたことにより、収益性が大幅に改善されました。

以上の結果、当事業の売上高は3,930百万円（前年同期比39.1%増）、営業利益は300百万円（同243.8%増）となりました。

#### (金融事業)

金融事業においては、住宅火災保険の付保率は前年同期比で同程度の高水準で推移したものの、住宅ローンの事務代行手数料の減少により売上高が減少しました。また、生命保険販売は、ファイナンシャル・プランナーの収益性の向上に努めており、人員の強化を進めることで収益拡大を図っています。

以上の結果、当事業の売上高は226百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益は60百万円（同25.1%減）となりました。

(エネルギー事業)

エネルギー事業においては、福岡県大牟田市においてメガソーラー発電施設の商業運転が堅調に推移しました。

以上の結果、当事業の売上高は289百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は154百万円（同4.7%増）となりました。

(その他事業)

その他事業においては、住宅事業における引渡棟数の増加により住宅周辺事業が好調に推移しました。また、グループ会社において事業の整理、経費削減を進めた結果、営業損失が縮小しました。

以上の結果、当事業の売上高は1,249百万円（前年同期比5.2%増）、営業損失は57百万円（前年同期は73百万円の営業損失）となりました。

以上の結果、当社グループの連結経営成績は、売上高30,034百万円（前年同期比16.8%増）となりました。利益につきましては営業損失1,756百万円（前年同期は2,179百万円の営業損失）、経常損失1,787百万円（前年同期は2,307百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失1,062百万円（前年同期は1,729百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループでは、通常、住宅事業の売上高が第4四半期に偏る傾向にあることから、相対的に第1四半期の売上高が低くなり、また第1四半期末の受注残高が前連結会計年度末より増加する傾向があります。当第1四半期におきましても、この傾向を受け、前連結会計年度末から資産・負債の主な増減は次のとおりです。

資産は、現金及び預金が6,299百万円減少したものの、未成工事支出金が6,251百万円増加したこと等により、総資産は517百万円増加し、91,285百万円となりました。

また負債は、支払手形・工事未払金等が2,378百万円減少する一方、未成工事受入金が8,447百万円増加した結果、負債合計では、2,454百万円増加し、77,708百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失1,062百万円の計上等により1,936百万円減少し、13,576百万円となりました。この結果、自己資本比率は14.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における2019年5月期の連結業績予想につきましては、前回発表（2018年7月13日）の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,627	25,327
受取手形・完成工事未収入金等	1,284	967
営業貸付金	3,124	3,882
販売用不動産	7,717	7,817
未成工事支出金	7,692	13,943
仕掛販売用不動産	7,672	7,708
その他のたな卸資産	573	572
その他	1,325	1,285
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	61,012	61,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,155	10,722
機械装置及び運搬具（純額）	3,683	3,627
土地	8,240	7,846
その他（純額）	298	394
有形固定資産合計	23,377	22,590
無形固定資産	160	145
投資その他の資産		
投資その他の資産	6,727	7,558
貸倒引当金	△510	△510
投資その他の資産合計	6,216	7,048
固定資産合計	29,754	29,783
資産合計	90,767	91,285

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,793	10,414
短期借入金	8,475	9,070
1年内償還予定の社債	100	100
1年内返済予定の長期借入金	6,264	5,625
未払法人税等	863	129
未成工事受入金	17,255	25,702
完成工事補償引当金	1,037	1,078
賞与引当金	243	674
その他	6,071	4,340
流動負債合計	53,103	57,134
固定負債		
長期借入金	19,087	17,401
資産除去債務	1,562	1,547
その他	1,501	1,625
固定負債合計	22,151	20,573
負債合計	75,254	77,708
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,310	4,310
資本剰余金	4,356	4,356
利益剰余金	6,494	4,530
株主資本合計	15,161	13,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	8
繰延ヘッジ損益	△0	2
為替換算調整勘定	313	333
その他の包括利益累計額合計	325	344
非支配株主持分	25	34
純資産合計	15,513	13,576
負債純資産合計	90,767	91,285

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年6月1日 至2017年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2018年8月31日)
売上高	25,713	30,034
売上原価	19,083	22,754
売上総利益	6,630	7,280
販売費及び一般管理費	8,809	9,036
営業損失(△)	△2,179	△1,756
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	0	0
為替差益	12	71
違約金収入	17	15
その他	47	33
営業外収益合計	78	122
営業外費用		
支払利息	95	94
解決金	57	—
その他	54	60
営業外費用合計	207	154
経常損失(△)	△2,307	△1,787
特別損失		
固定資産除却損	1	14
リース解約損	3	8
減損損失	24	28
賃貸借契約解約損	4	—
特別損失合計	33	51
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,341	△1,838
法人税、住民税及び事業税	100	100
法人税等調整額	△712	△879
法人税等合計	△612	△778
四半期純損失(△)	△1,729	△1,059
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	2
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,729	△1,062

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年6月1日 至2017年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2018年8月31日)
四半期純損失(△)	△1,729	△1,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	△4
繰延ヘッジ損益	0	3
為替換算調整勘定	△41	18
その他の包括利益合計	△38	17
四半期包括利益	△1,767	△1,042
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,765	△1,043
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(有形固定資産の保有目的の変更)

当第1四半期連結会計期間において、「建物及び構築物」及び「土地」等に計上していた賃貸用不動産503百万円を「販売用不動産」に振替えております。

## 3. 補足情報

## (1) 受注及び販売の状況 (連結)

## ①受注

(単位：百万円)

受注		2018年5月期第1四半期		2019年5月期第1四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	2,221	37,695	2,478	41,843	257	4,148
	リフォーム	—	1,395	—	1,297	—	△98
合計		2,221	39,091	2,478	43,141	257	4,050

※解約控除前の数値を記載しております。

## ②販売

(単位：百万円)

売上		2018年5月期第1四半期		2019年5月期第1四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	1,163	19,657	1,343	22,985	180	3,328
	リフォーム	—	1,234	—	1,027	—	△207
	その他売上	—	337	—	380	—	42
	計	1,163	21,229	1,343	24,394	180	3,164
不動産事業	戸建分譲	56	1,711	99	2,901	43	1,190
	マンション	—	555	—	116	—	△438
	サブリース	—	517	—	539	—	22
	その他売上	—	74	—	426	—	352
	計	56	2,858	99	3,983	43	1,125
金融事業		—	235	—	226	—	△9
エネルギー事業		—	281	—	289	—	7
その他事業		—	3,072	—	3,164	—	92
調整		—	△1,964	—	△2,023	—	△58
合計		1,219	25,713	1,442	30,034	223	4,321